

1 事業の成果

(1) 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業

児童発達支援・放課後等デイサービス「みんなの森」の年度末現在の契約者は48名で、年度当初に比べ11名増えた。一日平均の利用者数は9.8名と年間を通じて高い水準を維持できた。年末年始にかけて行った利用者満足度調査アンケート(回収率84.3%)でも、ほぼすべての項目において高い評価を得ることができた。日ごろからの安全面での配慮や、利用者さんや保護者の方の意見に耳を傾け丁寧に対応してきたこと、日々の関わりに加え、親子遠足や夏の合宿などみんなの森ならではの企画を行い、どれも好評だったことなどが満足度を高めたのではないかと考えている。

児童発達支援事業では、職員とほぼマンツーマンで過ごす平日午前中の利用だけでなく、午後からや長期休暇中など、放課後等デイサービスと重なる時間帯の利用があった。放課後や長期休暇の利用では、幅広い年齢の利用者さんが集まる中であっても怪我などをすることもなく、年上の利用者さんの真似をしたり、一緒に遊んだりする姿が見られた。親子遠足では利用者さんの経験を広げるだけでなく、保護者同士がつながる機会ともなった。放課後等デイサービス事業では、庭にブランコや鉄棒を設置したこともあり、屋外で過ごす時間が増えた。また、利用者さんから要望のあった流しそうめん、焼き芋、ごはんづくり、魚釣りなどの活動を実現したことで、利用者さんも喜び、さらに積極的に要望を伝えてくれるようになり、彼らが喜ぶことで職員のモチベーションも上がるというよい循環ができた。また、宿泊経験を積むための「森の合宿」も参加者と保護者双方から好評をいただいた。

地域交流としては、11月に森のまつりを行い、地域住民や利用者さんご家族、会員など120名もの参加があり、フラダンスや楽器演奏、豚汁やお汁粉のサービスを楽しんだ。みんなの森やたからばこの子どもたちがジュニアスタッフとして活躍したことも特筆すべきと思われる。回数は少ないものの、緊急時預かりの森サポ(制度外)の利用もあり、保護者の緊急時のニーズに応えることができた。

(2) 交流・余暇活動支援事業

地域の方にみんなの森に足を運んでもらうべく、土曜開所の日に合わせ9回のオープンデーを開催し、事業所の地域開放を行った。地域の親子や会員家族、見学希望者などさまざまな立場の方が訪れる機会となり、みんなの森の利用者さん、職員と交流を深めた。楽器持参で参加してくれた方からギターやリコーダーの演奏を教えてもらい、「森の音楽隊」が結成され、森のまつりで発表し来場者から大きな喝采をあげるというストーリーもオープンデーをきっかけに生まれた。

(3) 普及啓発・情報提供事業

南房総市子育て支援センター「ほのぼの」での出張親子遊びと座談会、会報「たからレター」の発行、地元三芳小学校の家庭教育学級並びに富津市の子育て交流会への講師派遣・講演協力を行った。出張親子遊びと座談会や講師派遣では、たからばこ会員の発達障がい児の親が子育ての体験を語り、我が子の発達に悩んでいる保護者を勇気づけるとともに、周囲の人に温かなまなざしを育むようなメッセージを込めた。いずれの会においても参加者アンケートでは高い評価を得た。

(4) 相談・情報提供事業

長期休暇を除く月2回事業所を開放しオープンスペース「ほっとカフェ」を開催した。常連さんやたからばこ会員に加え、子どもの発達に悩みを抱える方や、発達障がいやたからばこに関心のある方など様々な方が訪れる、多くの方にとっての居場所であるとともに法人の入り口としての役割も果たしている。ユースお茶会は毎月1回日曜日に開催され、中高生の保護者を中心に多くの方が相談や情報交換に訪れており、ペアレントメンターのスタッフが対応している。そのほかにも発達障がい児の保護者や関係者からの相談に随時応じている。

(5) 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業

2021年の生活介護事業所開設に向けて、県内の成人施設の見学や月1回の長期ビジョン会議を行った。施設見学は3か所を訪問し、それぞれの特色や作業(活動)内容、開設に至る経緯や、運営上の苦労、地域との関わりなどについて学んだ。長期ビジョン会議では参加した理事達によるビジョンの共有、工程の確認などのほか、実際に事業所を運営する方をゲストに迎え、講話や質疑応答の形で事業所の開設と運営、地域ニーズや障害福祉ビジョンに関する学びを深めた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

	事業内容	実施日時 または回数	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲及び人数	事業費の 金額(千円)
(1)児童福祉法に基づく障がい児通所支援事業	児童発達支援事業	4/1～3/31	みんなの森	10人	契約者16人	19,619
	放課後等デイサービス事業	4/1～3/31	みんなの森	10人	契約者32人	
	森のまつり	11/3	みんなの森	7人	会員及び一般参加者約120人	
	森サポ	4/6、10/14	みんなの森	1人	利用2人	
(2)発達障がい児・者等に対する交流・余暇活動支援事業	オープンデー	年7回	みんなの森	5人	利用者家族及び一般参加者38人	3
(3)発達障がい等についての普及啓発・調査研究・情報提供事業	出張親子遊びと座談会	9/29	南房総市子育て支援センターほのぼの	6人	南房総地域の乳幼児親子延べ約30人	47
	会報「たから letter」の発行(600部/回)	年4回	法人事務所	4人	会員及び関係者270件に郵送、関係機関29カ所、イベント参加者、地域住民等	
	講師派遣・講演協力	11/29、1/8	三芳小学校 富津市役所	5人	学校職員、保護者及び発達障がい児の親、関係者等30人	
(4)発達障がい児・者及びその家族、関係者に対する相談・情報提供事業	オープンスペース「ほっとカフェ」	月2回 (長期休暇期間は除く)19回	みんなの森	4人	発達障がい児の保護者、関係者、地域住民延べ93人	37
	ユースお茶会	11回	みんなの森	2人	発達障がい児の保護者等延べ25人	
(5)障がい者の日常生活および社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障がい福祉サービス事業	就労、成人施設見学	7/5、10/2 12/5	館山市、鋸南町、白井市	6人	—	17
	長期ビジョン会議	12回	みんなの森	6人	—	